

- 5年ぶりの“日限山納涼祭”盛大に開催！
- 7/20 防災拠点初期消火訓練を実施しました！
- 夏休みラジオ体操実施  9月の予定
- シリーズ「ごみの出し方をみんなで考えましょう！」

## 日限山納涼祭が5年ぶりに開催！大公園に笑顔が溢れた！！

8月2日(金)、3日(土)の2日間、多くの住民が復活を待ち望んだ「大公園の納涼祭」が盛大に行われました。

1週間前から過酷な暑さの中で役員やボランティアは、会場設営準備に連日当たってきました。舞台に飾った紙花が、夕方から夜にかけての大雨で全て台無しになってしまうというアクシデントもありました。

初日の2日は舞岡高校ダンス部と上永谷の子どもダンス教室「ラズリチアリーダーズ」、永谷天神囃子会の出演がありました。



(実行委員長による開会挨拶)

今回の納涼祭での出店は、BBクラブ、のぼこども食堂、地区社協、こども駄菓子屋(自治会ブース)、日限山FC、日限山クラブ親睦会、ボーイスカウト88団、焼きそば「ひげんざん」、日限山歩こうクラブ、金井幼稚園の11団体でした。チョコバナナ、ポップコーン、かき氷、焼き鳥、スーパーボール掬いなどが店頭に並び、バラエティに富んだお祭りらしいものでした。



その中でなんとと言っても、全員が日限山中学校卒業生でこの4月から大学に入ったばかりの19歳グループ「ひげんざん」の焼きそば(上の写真)が大好評を得ました。

日限山納涼祭2024の新しい試みは、他にも、小学生店員さんによる「こどもの駄菓子屋さん」、金井幼稚園の「おもちゃ作りブース」、自治会として出した「射的と魚釣りコーナー」、そして1日目は高校2年生齊藤玲那さん、最終日は社会人1年

生横山浩人さんの二人による総合司会など、若い世代や子どもたちが主役の地域イベントになったのではないのでしょうか。

「ごみステーション」方式を取り入れたことも新しい試みでした。ナビゲーターが声をおかけすることで、分別がスムーズに行えたと思います。

3日(土)午前中に予定していた神輿巡行は、熱中症警戒アラートこそ発出してはいたが9時過ぎから30度を超える気温の中で、やむを得ず取りやめ、会場内を周回するだけにとどめました。午後、車で特別養護老人ホーム芙蓉苑、サンバレーを訪れ入所者とふれあってきました。

3日の出演は、「アロハフラナネア」のフラダンス、「太鼓サークルひかりと上流組」の演奏でした。※納涼祭の写真は自治会ホームページに掲載中。

### 防災拠点初期消火放水訓練を実施しました！

既報の通り、7月20日(土)10時から消火訓練を実施しました。一般の方にも初めて消火ポンプを持って放水を体験してもらうことができました。

### 7月20日～22日夏休みラジオ体操を実施！



夏休みに入っすぐの3日間、大公園と2丁目の子どもスポーツ公園でラジオ体操を実施しました。2会場で3日間延べにして、213人(内こども91人)が参加しました。

### 9月の予定 9月14日部長会 21日役員会

### シリーズ「ごみの捨て方を考えましょう！」

この地域でも異常なカラスの繁殖で、カラスによるごみの散らかし被害が増えていることにお感じになりませんか。左の写真は燃えるゴミの日の集積所の状態です。



手前の「イケイケネット」は真ん中の支柱が外れています。そのため、フタの部分が浮き上がってしまい、カラスに突かれる原因をつくっています。写真からはわかりにくいですが、奥には置かれたネットがもう1台あります。カラスに突かれる原因をつくらないようにお互いほんの少し気を遣ってみませんか。